

第3回 植物の栄養研究会 プログラム

2017年

9月1日 (金)

12:00 受付開始

13:00 ごあいさつ 下嶋 美恵 東京工業大学

座長：丸山 明子

13:10 講演 1 木羽 隆敏 理化学研究所

植物の窒素飢餓応答の制御メカニズム

13:30 講演 2 榊原 均 名古屋大学・理化学研究所

植物ホルモンを介した植物成長の窒素栄養応答

13:50 講演 3 今村 壮輔 東京工業大学

藻類における窒素欠乏応答機構の解明とその応用

14:10 講演 4 小俣 達男 名古屋大学

ラン藻の窒素応答の研究から明らかになったこと

14:30 休憩

座長：下嶋 美恵

14:50 講演 5 小八重 善裕 農研機構 北海道農業研究センター

フィールドの多様なアーバスキュラー菌根を調べるためのいくつかの新しい方法

15:10 講演 6 加藤 洋一郎 東京大学

不良環境フィールドの稲作研究から植物栄養学に期待すること

15:30 講演 7 新倉 聡 (株) トーホク 育種部

ダイコン生理障害の現状

15:50 休憩

16:00 ポスター発表 1 奇数

16:45 ポスター発表 2 偶数

17:30 招待講演 中戸川 仁 東京工業大学

出芽酵母におけるオートファジーによる飢餓時の栄養リサイクル

18:10 写真撮影

18:20 懇親会

20:30 終了

9月2日 (土)

8:30 開場

座長：太田 啓之

9:00 講演 8 藤原 徹 東京大学

栄養応答と翻訳制御

9:20 講演 9 村川 雅人 東京工業大学

シロイヌナズナにおける糖脂質代謝を介した酸性・酸性リン欠乏ストレス適応

9:40 講演 10 和崎 淳 広島大学

低リン土壌に分布する植物の低リン耐性

10:00 講演 11 石崎 公康 神戸大学

基部陸上植物ゼニゴケにおけるリン酸応答機構

10:20 休憩

座長：小林 優

10:40 講演 12 丸山 明子 九州大学

硫黄栄養の獲得に関する進化的考察

11:00 講演 13 蜂谷 卓士 名古屋大学

アンモニア耐性株に学んだアンモニアが植物に毒性を示すメカニズム

11:20 講演 14 高野 順平 大阪府立大学

ハウ酸トランスポーターによるハウ酸感知

11:40 講演 15 小西 美稲子 東京大学

Ca²⁺ シグナリングを介した硝酸シグナル伝達のメカニズム
昼食 (幹事会)

12:00

座長：三輪 京子

13:20 講演 16 増田 真二 東京工業大学

植物の栄養応答における葉緑体型緊縮応答の果たす役割

13:40 講演 17 泉 正範 東北大学

2つのオートファジー経路による葉緑体成分のリサイクルと品質管理

14:00 講演 18 吉本 光希 明治大学

様々な必須栄養素欠乏の適応に重要な植物オートファジー

14:20 講演 19 西田 翔 中央大学

次世代トランスクリプトーム解析による未知の無機栄養応答機構の探索

14:40 講演 20 永野 惇 龍谷大学

トランスクリプトームによる植物内部状態の推定と栄養研究への応用の可能性

15:00 ポスター賞発表・表彰

15:20 閉会の挨拶・来年度開催者からの挨拶

15:40 終了